

# 長岡高専の学生20名が八十里越工事現場を見学！

9月27日、長岡高専の環境都市工学科3年生20名が、国道289号八十里越事業の工事現場を見学しました。この見学会は、将来の建設業界を担う人材育成を目的として実施したものです。

当日は、最初に八十里越事業の最後の大規模構造物である5号橋梁を見ていただき、その後、学生たちと当事務所若手職員2名の座談会を行いました。

座談会では、国土交通省を希望するに至るまでの経緯や入省してからの経験などをお話させていただき、その後、「八十里越事業には何人くらい携わっているのか。作業できない冬期間は何をしているのか。この仕事をしてよかったことは何か。」など、学生からいただいた質問について意見交換を行いました。

今回の見学が、学生たちの将来の進路を決めるときの参考になれば幸いです。



【5号橋梁の工事説明】



【5号橋梁の説明を受ける学生たち】



【座談会の様子】